

1. 設置趣旨

県内の自動車メーカーが保有するプローブ情報について、交通事故の防止、事故数減少に資する交通安全施設の設置等の交通安全対策への活用を検討する。

2. 構成員

トヨタ自動車(株)、県建設部道路維持課・産業労働部産業振興課、
県警本部交通部交通総務課・交通規制課

3. 検討事項

- 1) プローブ情報の交通安全対策への有効性の確認
- 2) プローブ情報の交通安全対策への活用
- 3) プローブ情報活用により実施した交通安全対策の効果検証 など

平成27年度の取組①

1. 平成26・27年度対策実施箇所の効果検証

A B S多発箇所を現地調査・対策実施し、A B S発生回数、事故件数の増減を比較。

○平成26年度対策箇所 ⇒ABS発生件数おおむね減少

活用データ：平成25年1～5月（5か月分）
対策前後1年間のデータについて検証

○平成27年度対策箇所 ⇒ABSの発生が著しく減少している箇所もあり、一定の効果有り

活用データ：平成25年1～12月（1年分）
対策前後、前年同月5か月間のデータについて検証

2. 効果検証のまとめ

○G-BOOK利用登録台数（A B S発生を抽出できる車の数）の増加に伴い、A B S発生件数が全体的に増えているにも関わらず、対策箇所については、減少傾向。

○道路交通対策で、A B S発生件数の減少に一定の効果を確認。

平成27年度の取組②

1. ABSデータと事故との相関関係について

建設部で平成25年度から28年度にかけて対策している幹線道路の事故危険箇所（130箇所）のABS発生状況・事故との相関関係を分析。

活用データ：平成25年7月～平成27年6月
ABS多発箇所のうち5箇所を抽出

2. 効果検証のまとめ・活用方法

- ABSの発生位置、方向に関連性があると思われる追突・出合頭事故を確認。
- 幹線道路における新たな「事故危険箇所」の選定において、ABS多発箇所を「潜在的な危険箇所」として20箇所抽出。
- ABS発生状況を分析して、対策立案・効果検証に活用。
(道路管理者と公安委員会が連携し、平成28年度から32年度までの5か年で重点的に交通事故抑止対策を実施予定。)

平成28年度の取組内容

1. 今年度の取組状況

第1回会議：6月30日（木）

第2回会議：8月31日（水）に開催。

<平成28年度の取組>

- ①平成27年度に対策実施箇所として選定した5箇所における、道路交通対策の実施・効果検証
- ②ABS以外の有効な新たなプローブデータの可能性の検討

平成28年度の分析・対策①

1. 平成28年度対策実施箇所と内容

リンク平均速度※とA B S発生状況の分析から事故危険箇所を推定し、道路対策を実施

活用データ：・平成27年1～6月（6か月分）

・平均車速が速く(40km/h以上)、A B S発生件数が半年で5件以上の地点

※リンク平均速度：一定の道路区間(リンク)を通過する車両から収集、計算

	路線名(地点)	道路対策	対策実施時期
①	国道259号 (田原市宇津江町) A：伊良湖方面 B：豊橋方面	【道】 ○速度抑制等の対策 A：外側線、減速マーク(山型)、「この先カーブ」引き直し、 ドットマーク路面標示設置 B：外側線引き直し、ドットマーク路面標示設置	(道) 平成28年 A：7月28日完了 C：8月19日完了
②	国道301号 (豊田市森町1丁目)	【道】 ○左折(堤防)道路を認識しやすくする対策 ┆形道路交差ありの警戒標識設置 ○速度抑制等の対策(第1車線) 区画線(外側線)引き直し、ドットマーク路面標示設置、「速度注意」路面標示設置	(道) 平成28年 9月下旬予定
③	半田南知多線 (半田市川崎町)	【道】 ○速度抑制等の対策 ドットマーク路面標示設置、「速度落とせ」の路面標示設置 【交】 ○信号のLED化	(道) 平成28年 6月10日完了 (交) 平成28年9月以降
④	岡崎刈谷線 (岡崎市渡町)	【道】 ○左折(堤防)道路を認識しやすくする対策 ┆形道路交差ありの警戒標識設置 ○速度抑制等の対策(第1車線) ドットマーク路面標示設置、「速度注意」の路面標示設置	(道) 平成28年 9月下旬予定
⑤	瀬戸大府東海線 (豊明市阿野町違井) A：上り坂 B：下り坂	【道】 ○速度抑制等の対策 ○追突事故対策 A：「速度落とせ」、区画線引き直し、「追突注意」標識設置 B：「追突注意」路面標示、ドットマークの路面標示設置	(道) 平成28年 9月中旬予定

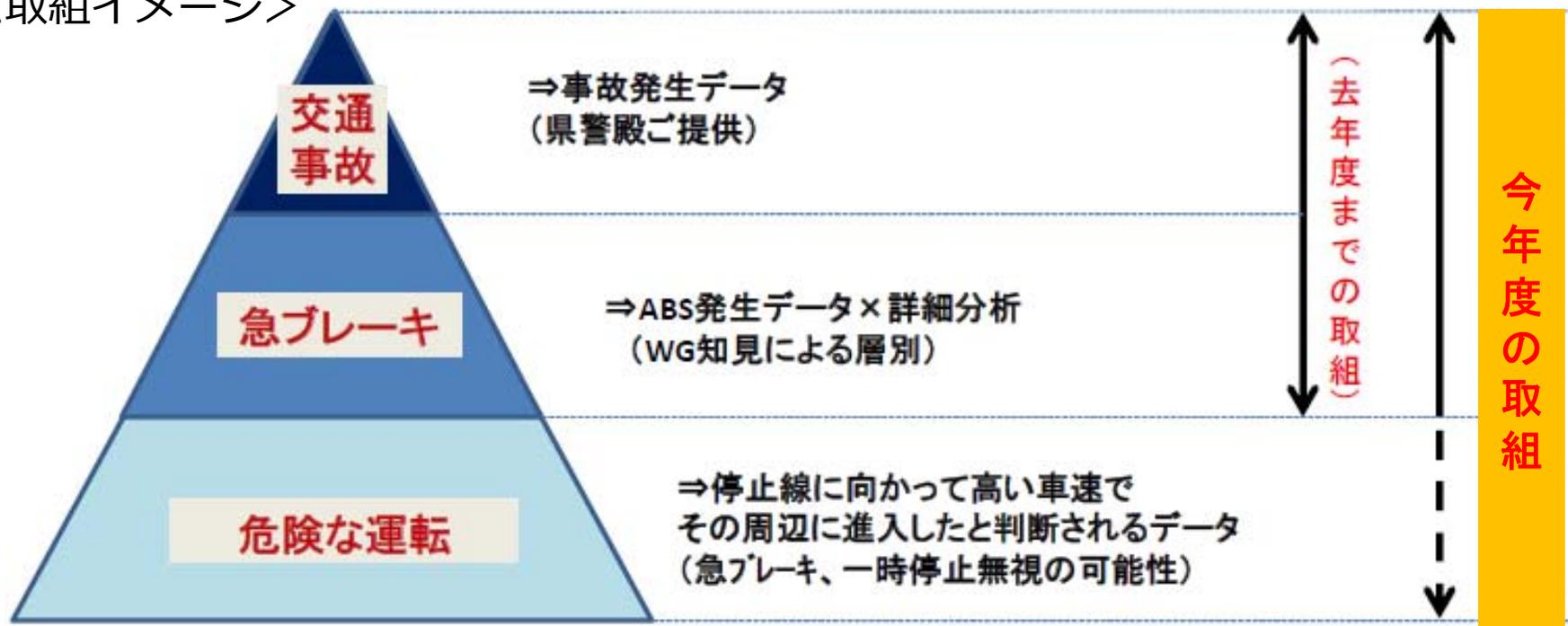
平成28年度の分析・対策②

1. ABS以外の有効な新たなプローブデータの可能性の検討

- 高車速での停止エリア進入情報※やABS、車速等のプローブデータと事故データを組み合わせ
- ABSの発生につながる「危険な運転」に関連した車両情報を分析し、ABS・事故の発生を未然に防ぐための取組実施を検討

※高車速での停止エリア進入情報・・・規制の停止位置付近のエリアに、一定以上の高い車速で進入したと判断される情報

<取組イメージ>



平成28年度の分析・対策③

場 所：豊田市緑ヶ丘交差点1北

取得期間：平成27年1月～12月(1年間分のデータ)

発生状況：高車速突入が622件、進入側・幹線道路側ともにABS発生有り

イメージ



右側にアパートがあり視界が悪い。



平成28年度の普及啓発

1. WGメンバーによる普及啓発

トヨタ自動車(株)において、プローブWGの取組を展示会で紹介。

スマートコミュニティJapan2016

- ・場 所：東京ビックサイト
- ・日 程：2016年6月15日～17日
- ・来場者：39,920名



2. 事務局による普及啓発

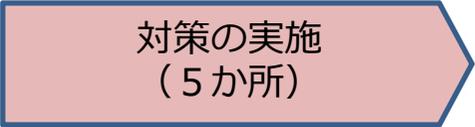
事務局において、PTの普及啓発の一環としてWGの取組を紹介。

メッセナゴヤ2016

- ・場 所：ポートメッセ名古屋
- ・日 程：2016年10月26日～29日



平成28年度のスケジュール

内容	平成28年度				
会議	▲6/30 第1回WG	▲8/31 第2回WG	○第8回P T (9月14日)	△11月 第3回WG (仮)	△2月 第4回WG (仮) ○第9回P T
取組① 対策の実施					
取組① 効果検証 (H28)					
取組② ABS以外の 有効な 新データ 可能性検討	